



令和7年9月26日
朝日環境センター

朝日環境センター火災に伴う現地調査結果 および焼却再開後の運転状況について

令和7年1月3日に発生した火災の原因を確認するため、消防局による現地調査を下記のとおり実施しました。

また、N o. 2 ゴミクレーンの修繕が完了し、9月1日からゴミ焼却を再開しました。

記

1 ゴミピット火災現地調査結果

(1) 調査概要

- ①調査日時：令和7年8月26日（火）9：00～10：30
- ②調査者：川口市消防局
- ③調査内容：火災発見時に炎を確認した場所付近の焼却ゴミを抽出し、手作業と目視により詳細に調査を実施

(2) 現地調査の結果

- ①出火原因：不明
※出火原因を特定できる物証の確認には至りませんでした。
- ②その他：調査の中で、スプレー缶や中身が残っているライター、電子たばこ、充電式ライト、リチウムイオン充電電池など、火災の危険性を伴うゴミが複数混入していることが確認されました。

2 焼却再開後の運転状況

(1) ゴミの焼却

- ①開始日 令和7年9月1日（月）
- ②内容 ゴミピット内に残ったゴミの焼却を再開
- ③焼却量 1日約160トン
※9月1～20日までの20日間で3, 243トンを焼却
- ④その他 長期貯留の影響等により、ゴミが水分を含んで固まっているため、焼却炉への投入ペースを落としていることから、通常の約90%の運転となっています。

(2) ゴミ収集車の受け入れ

- ①開始日 令和7年10月1日（水）
- ②内容 ゴミ収集車で回収したゴミの受け入れを再開

3 朝日環境センターの工事の状況

(1) 第1期工事

- ①対 象 No. 2 ごみクレーン 他
- ②進捗状況 整備完了

(2) 第2期工事

- ①対 象 No. 1 ごみクレーン 他
- ②進捗状況 火災により被害を受けた鉄骨等の建築物の補修は完了し、現在、ごみクレーンを製作中。(進捗率は約35%程度)
- ③今後の予定 10月から令和8年2月にかけて、朝日環境センター敷地内に大型クレーンを設置し、NO. 1 ごみクレーンを搬入予定。

(3) 第3期工事

- ①対 象 再発防止に向けた施設整備
- ②進捗状況 監視カメラをデジタル化し、50インチの大型モニターでごみピットを常時監視できる体制を整え、既存の火災報知設備および手動放水銃を整備し、9月より運転を再開しています。
- ③今後の予定 新たな発火監視装置や自動放水銃等の整備を来年9月末までに完了予定。